

## 事業計画書

事業名	佐久市および佐久地域の歴史・文化・伝統行事等の、ボランティアガイド事業および学習・教育活動
実施箇所	<p>1、ガイドを行う範囲</p> <p>(1)宿場 小田井宿、岩村田宿、塩名田宿、八幡宿、望月宿、茂田井間の宿</p> <p>(2)街道 中山道          ー 小田井 ⇄ 岩村田 ⇄ 塩名田 ⇄ 八幡 ⇄ 望月 ⇄ 茂田井 ー          (上記の範囲は、どこでも可)</p> <p>(3)史跡等 上記のほか、佐久市内を中心とした、城跡、神社・寺院、用水など</p> <p>2、学習・教育活動</p> <p>(1)歴史講座と歴史セミナーは、市内公民館を会場に行う。</p> <p>(2)小学生対象の歴史講座と出前講座は、底辺の拡大を目的に新たに実施する。          今年度は、中山道沿線の地域での、小学校や公会場などでの開催をめざす。</p> <p>3、部内活動</p> <p>(1)中込公民館を拠点に、ガイドに必要な学習を行い、ガイド地域の現地研修を行う。</p> <p>(2)八幡宿と五郎兵衛用水の、ガイドマップ作りに協力していく。</p>
実施期間	事業開始予定年月日 平成31年 4月 1日
	事業終了予定年月日 平成32年 3月 31日
事業概要	<p>&lt;事業の目的及び達成目標&gt;</p> <p>1、中山道を中心とした宿場をはじめ、佐久市および佐久地域の史跡や文化財などのガイド活動を通じて、佐久市および佐久地域の観光の振興・発展に寄与するとともに、商業・農業などの産業振興の一助にする。</p> <p>2、中山道をはじめ地域の歴史・文化・伝統行事などについての学習活動を重視して実施することにより、地域の歴史や文化に興味や関心を持つ人々の底辺の拡大をはかりたい。</p>
	<p>&lt;事業の内容&gt;</p> <p>1、ガイド活動を通じて、中山道をはじめ佐久地域の歴史・文化・伝統行事などを、広く住民および地域外からの観光客等の来訪者に広める。</p> <p>2、市民への活動を認知浸透を図る事業として、広く地域によびかけて、会主催の宿場等のガイドツアーを実施する。</p> <p>3、中山道をはじめ歴史・文化・伝統行事などについて、興味や関心を持つ人々の底辺の拡大をはかるため、広く地域に呼びかけての学習活動を重視し実施する。          このため、歴史講座、新たなガイドを養成をめざす歴史セミナーを引き続き行い、今年度新たに、小学生対象の歴史講座、地域での出前講座を実施する。あわせて会員の研鑽をすすめスキルアップをはかる。</p> <p>4、八幡宿と五郎兵衛用水のガイドマップづくりを、市や地域の皆さんとすすめる。</p> <p>5、東信州中山道協議会と構成団体の佐久市・同観光協会、佐久商工会議所、浅科・望月商工会、および文化施設をはじめ商業・農業など関係する団体との連携をはかる。東信州中山道協議会主催の中山道ウォークイベントに協力する。また、インバウンド(訪日外国人)の対応をすすめる。</p>
	<p>&lt;アピールポイント&gt;</p> <p>1、事業の実施について、チラシやホームページ・ツイッター等で広く広報し市民および市外からの来訪者が、誰でも気軽に利用できる体制をとる。</p> <p>2、来客人員を増加させるために佐久市をはじめ隣接自治体の関係部署や、各観光協会、商工会議所・各商工会・各商店会等に協力することにより、相乗効果を図り事業の発展ができる。</p> <p>3、ガイドの際には、食事や宿、お土産などについて、特産品などの佐久地域独自の特徴をアピールすることができる。</p> <p>4、学習・教育活動により、地域の歴史などに理解を深めていきたい。</p>

年間計画	4月	1、ガイド事業。2、望月宿現地講習。3、年次総会
	5月	1、ガイド事業。2、定例会
	6月	1、ガイド事業。2、出前講座。3、定例会
	7月	1、ガイド事業。2、一般向け歴史講座。3、定例会
	8月	1、ガイド事業。2、小学生対象歴史講座。3、定例会
	9月	1、ガイド事業。2、小田井宿ガイドツアー。3、定例会
	10月	1、ガイド事業。2、中山道ウォークイベント協力。3、定例会
	11月	1、ガイド事業。2、塩名田宿ガイドツアー。3、定例会
	12月	1、ガイド事業。2、出前講座。3、定例会
	1月	1、ガイド事業。2、歴史セミナー（2回）。3、定例会
	2月	1、ガイド事業。2、歴史セミナー（2回）。3、定例会
	3月	1、ガイド事業。2、定例会
活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果（事業の対象者・参加予定人数も記載）	<p>&lt;「公益性」の視点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、地元、佐久を愛するガイドのメンバーが、中山道をはじめとする宿場を中心に、歴史史跡などを案内することにより、佐久の魅力広く市民および市外からの観光客などの来訪者に紹介、おもてなしをすることができる。</li> <li>2、佐久市の一般知識から、自然環境、隠れた名所・史跡、地元につながる逸話に加えて、地域の農産物、お酒や食材に関連する産業などの具体的な話により、佐久市の知名度アップに寄与する。</li> <li>3、文化施設や関係する団体との連携により、相乗効果を図り、佐久市への観光客などの来訪者の増加をはかる。</li> <li>4、学習・教育活動を通じて、地域の歴史や文化などの興味や関心を高め、底辺の拡大をはかる。これにより、若年層から高齢層まで幅広い年齢層に参加を促し、地域の結びつきと活性化の一翼を担う。</li> <li>5、ガイド事業は、今年度400名を案内することを予定し、小田井宿と塩名田宿のガイドツアーは、各40名の参加を予定している。</li> <li>6、歴史講座は、1回の開催で50名の参加、歴史セミナーは、4回シリーズの開催で60名の受講者を予定している。</li> <li>7、新たに実施する小学生対象歴史講座は、中山道沿線5小学校で5年生を中心に300名、出前講座も、中山道沿線地域を中心に公民館等で5か所150名の参加を目標に取り組む。</li> <li>8、新たなガイドは、10名を育成したい。</li> </ol>	

<p>活動を継続するための取組や考え方 (資金面、人材等)</p>	<p>&lt;「自立性」の視点&gt;  1、ガイド事業を行うためのガイド小旗と携帯拡声器を補充し、新たなガイド者へのベストをそろえ、炎天下のガイド実施時の熱中症対策と安全確保のため、つばのある帽子をそろえる必要がある。  2、今年度は、学習・教育活動を新たに重視して取り組むため、講演会などに必要なプロジェクター、スクリーン、書画カメラをそろえたい。この取り組みは、新たなガイドを育成していく事をめざすものであり、会の活動を維持・継続していくためには必要不可欠である。  3、インバウンド対応のため、携帯翻訳機を試験的に導入する。  4、案内人の会をアピールするため会の独自の事業として、次年度以降も、広く地域によびかけて、宿場等のガイドツアーを実施する。  5、中山道をはじめ歴史・文化・伝統行事などの学習・教育活動を重視して行い、歴史講座、新たなガイドの育成をめざす歴史セミナーを開催する。さらに、小学生対象の歴史講座、出前講座を新たに実施する。  6、会員の研鑽をすすめ、スキルアップをはかるとともに、新たなガイドを育成するカリキュラムと認定制度を確立する。  7、必要な機材等の初期投資をこの支援金ですすめ、会員の会費やガイド実施時の実費負担で会の活動ができる財政をこの間に確立していく。</p>
<p>翌年度以降の活動内容概要</p>	<p>1、1年を通して、ガイド事業の実施  2、年1回の年次総会と、月1回の定例会の開催  3、年2回、ガイドツアーの実施  4、年1回、歴史等の講演会の開催  5、年4回、シリーズの歴史セミナーの開催で、ガイドの育成をめざす  6、小学生を対象とした歴史講座の開催  7、各地域での出前講座への講師の派遣</p>
<p>事業の最終目標</p>	<p>1、ガイド活動を通じて、佐久市の観光をはじめ商業・農業などの産業の振興・発展がはかれる。  2、広く地域に呼びかけての学習・教育活動を通じて、中山道をはじめ歴史・文化・伝統行事などについて、興味や関心を持つ人々の底辺の拡大がはかれる。</p>